

- 「第19回旭川水害タイムライン検討会」「第11回高梁川水害タイムライン検討会」「第11回吉井川水害タイムライン検討会」を開催しました。(3/3(木)13:30~15:00)
- 令和3年度出水対応の課題に対する改善の方向性として、①意思決定・危機意識共有、②各機関の防災計画とタイムラインの整合、③タイムライン運用・情報共有の簡略化、④各機関内の役割分担の明確化、⑤行動内容を把握し易い表現方法の改善について事務局案の説明や意見交換を行いました。

事務局案に関する意見交換概要

■ 意思決定・危機意識共有について

○改善案:台風や大雨に対する危機感の共有、出水対応に向けた意思統一を図るため、**タイムライン発動時のオンライン情報共有を試行運用**する。

○関係機関からの質問に対する事務局の回答
(オンライン情報共有の運用方法について)

・事務局が常時WEB会議を開設し、自治体は必要なタイミングで参加して頂く。参加できない場合にも後からやり取りを確認できるように、WEB会議の内容をチャットで蓄積していく。

・WEB会議は三川合同で開催する予定である。

(オンライン情報共有で共有する情報について)

・自治体からも避難情報発令や避難所開設について情報を頂ければありがたい。国土交通省からは河川防災の見通し等について共有する予定である。

(オンライン情報共有の試行運用の開始時期について)

・来年度出水期から試行運用を開始する。出水期前にオンライン情報共有の訓練を実施する予定である。

■ 各機関内の役割分担の明確化について

○改善案:各自治体内の水害対応における関係部署間の連携の見える化を図るため、**自治体版タイムラインの作成を推奨**する。

○関係機関からの質問に対する事務局の回答
(自治体版タイムラインの様式について)

・高梁市が作成している自治体版タイムライン及び各河川の水害タイムラインを基に作成して頂く。各河川の水害タイムラインを基に作成する場合は、自機関のハザード情報の見直しに関して国土交通省から支援可能である。

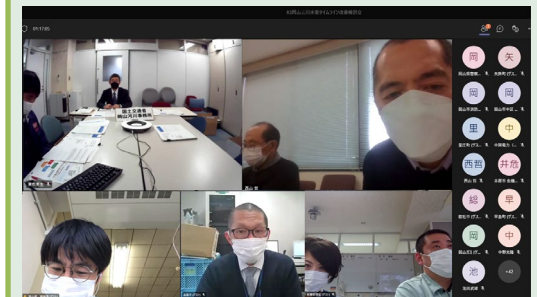
【参加機関】

岡山市、倉敷市、津山市、井原市、総社市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、和気町、早島町、矢掛町、里庄町、鏡野町、久米南町、美咲町、岡山県警察本部、岡山地方気象台、中国電力(株)、西日本電信電話(株)、(一社)岡山県LPガス協会、岡山ガス(株)、津山ガス(株)、岡山ネットワーク(株)、岡山電気軌道(株)、テレビせとうち(株)、(株)吉備ケーブルテレビ、エフエムゆめウェーブ(株)、広島県、岡山県、中国四国農政局・高梁川用水土地改良区、苫田ダム管理所、岡山国道事務所、岡山河川事務所

計37機関



【オンライン情報共有の試行運用】



【WEB会議の様子】